



再選めざす **日本共産党**  
**そねはじめレポート**

2010年 6月10日発行 第19号

そねはじめ事務所  
 114-0032  
 北区中十条2-11-6  
 Tel: 3907-1135  
 Fax: 3906-3225

**データは黒塗りで非公開・実験前の汚染度は不明のまま  
 これで「完全無害化」と  
 は**

**築地移転先・豊洲汚染処理実験**

●共産党都議団が欠陥を糾明

都が築地市場移転予定地の江東区豊洲で行っている土壌処理実験が、基本データも専門家の検討内容も情報公開は全て黒塗りで隠したままの欠陥実験であることを、共産党都議団が7日に記者会見で発表しました。

予定地ではベンゼンが基準の4万3千倍、シアンが780倍等の過去に例の無い高濃度汚染が複数発見されていますが、今回「無害化」したという実験場所の土壌は2年ほど前の汚染度のみが示されています。共産党が追及しても実験直前の汚染度は不明で、調べるのを忘れていた可能性もあります。

●「地下水の動きで汚染は変化」するため処理実験は失敗

そねはじめ前都議は2008年の都議会で、豊洲で汚染処理のため土壌を大量に掘り出し焼却処理した後に再びベンゼン・シアンで高濃度汚染された実例を示し、「地下水の移動で再汚染された」可能性を都も認めました。2年前のデータと比べても実験効果は全く検証されないことは明らかです。

都議団が入手した都の内部文書では今回の実験を専門家と5回・23時間も検討したことになっていますが中身は全て黒塗りでした。

記者会見で都議団は、「このままでは今月末にも都合のよい数字だけの最終報告でごまかす可能性が強く、こんな欠陥実験で都民の食の安全をになう築地市場の豊洲移転を強行するのは許せない」と批判しました。

普天間、社会保障、雇用……  
 アメリカと財界にはつきり  
 ものがいえる政治を

**日本共産党街頭演説**

6月19日(土)午後5時より

赤羽駅東口

首相が変わりましたが、問題は政治の中身です。米軍・普天間基地は沖縄県内たらい回しでなく無条件撤去を！消費税ノー！、運慈悲削減や大企業・大金持ち優遇税制は正で医療・年金・介護などの財源を確保せよ！

政治とカネの問題を解決するために小沢前民主党幹事長の国会証人喚問を！

国民の願い実現へ、アメリカにも大企業・財界にもきちんとモノが言える政治が必要です。政治を変える日本共産党の訴えをお聞きください。



(政策委員長・参議院議員)

参院東京選挙区予定候補

小池あきら がお話しします